



地域医療を支える

宮古市医師奨学生に聞く

宮古市を含め、岩手県の医師不足は深刻な状況です。7月1日現在、厚生労働省が公表している「医師偏在指標（※）」によれば、全国平均255.5・6に対して、岩手県は182.5、宮古医療圏では134.5と大きく下回っています。また、県内では、盛岡を除く全ての医療圏で、「医師少数区域」となっています。

※医師偏在指標Ⅱ人口10万人あたりの医師数に、地域の特性や医師の年齢などを加味して、その偏在度合いを示したもの

医師不足解消のために

市では、医師不足解消のため、平成23年3月に「宮古市医師等奨学資金貸付制度（以下、奨学金制度）」を創設しました。

この制度は、将来、市の指定医療機関で医師や看護師として働く意欲のある学生に奨学資金を貸し付け、一定の要件により全額免除するものです。

今回は、医師不足とどのように向き合っていくのか、岩手県立宮古病院の川村英伸院長にインタビュー。また、市の奨学金制度を利用し、4月から同院で活躍している3人の医師の皆さんに、医師を目指したきっかけなどを伺いました。

宮古市医師等奨学資金貸付制度とは？

- 応募資格 次のいずれかに該当する人
 - ▽大学の医学部に合格または在学中の人
 - ▽看護師養成所などに合格または在学中の人
 で、申請の際に本人または家族が本市に住所を有している人
 - 奨学金の種類 ①年度貸付金Ⅱ授業料や入学金などの相当額②月額貸付金Ⅱ【医学生】月額20万円以内【看護学生】月額10万円以内
 - 貸付期間 大学の医学部または看護師養成所などの正規の修学年限終了まで
 - 償還免除 全額免除（年度あるいは月額での貸付によって要件が異なります）
 - 募集期間 随時募集しています
- ※申請方法や償還免除に係る要件など、詳しくは市ホームページ（下記QRコード）をご確認ください
- 問い合わせ 市健康課（011-640111）



これからを担う若手医師の皆さんの思いを聞く



宮古市出身
いがらし たかひろ
五十嵐 傑先生 (30歳)
脳神経外科医長 (専攻医)

※専攻医とは=2年の臨床研修を終え、診療科の専門医を目指す研修中の医師

県内の医師不足の状況を知って、地元に貢献したいと思い医師を目指しました。

脳神経外科は手術の機会が多いため、患者さんやご家族への分かりやすい説明を心がけています。大変なこともあります。患者さんが日常生活への復帰を果たし、ご本人やご家族から感謝の言葉をいただいた時は、やりがいを感じます。

多くの経験を積み、専門的な知識を高め、信頼される医師になれるよう精進していきます。

さまざまな医療ドラマに刺激を受け、医師を目指すようになりました。

市の奨学金制度は、宮古市出身者でなくても申請することができ、東日本大震災の被災地の力にもなれると思い、宮古病院を選びました。

医師を目指す皆さん。勉強も大切ですが、それ以外に打ち込めることを見つけると、人としての面白さや深みが出ます。これから、一緒に現場に立てる日を楽しみにしています。

群馬県出身
くぼけんしょう
久保憲尚先生 (33歳)
消化器内科 (専攻医)



母親が手術を受けたことや、駅で倒れている人に対して何もできなかった自分に歯がゆさを感じた経験から、医師を目指すようになりました。

宮古市はとても住みやすく、休日は小山田のテニスコートで友人と汗を流しています。

現場では、日々患者さんと触れ合い、経験の積み重ねを大切にしています。医師不足だからこそ、多くの分野の事例に対応でき“患者さんのために動ける医師”になれるよう頑張ります。



群馬県出身
おさだ たかひろ
長田昂祐先生 (31歳)
一年次臨床研修医

※研修医とは=一般的な診療に適切に対応できるよう、基本的な診療能力を身に付けるための研修(2年)中の医師

医師不足を改善していくためには、沿岸地域の病院の魅力を全国的にPRしていくことが大切です。

本院でも、医師数や診療科が減少していきま。これにより、研修医は研修できない科が生まれ、その分他の病院で研修しなければなりません。また、研修環境が充実している病院が多いにも関わらず、医師の減少などで医療圏の統合が進み、結果として研修できる病院数も減少しています。

このような状況の中、実は、最初に研修した病院で常勤となる医師が増えています。本院では、4月から麻酔科に常勤医師が赴任しました。「自分を育ててくれた病院に恩返しをしたい」とおっしゃっているように、いかに研修医を受け入れる体制を整えるかが重要です。

上記の3人は「市の奨学金制度」を利用し、本院で活躍している医師です。この制度のよ。全国どこからでも本市に来ていただくことができる環境も整備されています。ぜひ、職業選択の一つとして、医師という道を考えてもらえれば幸いです。



岩手県立宮古病院
院長
かわむらひでのぶ
川村英伸先生